

令和4年度 須田小学校だより 令和5年3月8日(水)



須田小学校は、令和4年10月に創立150周年を迎えました。



須田っ子 第31号

学校教育目標「進んで心やからだをすこやかにする子」SA・SU・GA・DA

恩送り

校長

「恩送り」という言葉を聞いたことがありますか？

恩返しは、恩を受けた人に恩を返すこと。「恩送り」は、受けた恩をその人に返すのではなく、周りの他の誰かに送るとのことだそうです。

作家の井上ひさしさんが作品の中で書いています。江戸時代には普通にあったのだそうです。

須田小学校では、6年生に感謝の気持ちを伝える活動が進められています。これらの活動は、代々受け継がれてきた活動です。6年生は、この1年間、下級生と遊んだり、一緒に活動したりするなど、最高学年としてどうするとよいのかを考えながら活動してきました。だから、感謝の気持ちを伝える活動は、恩返しの意味合いが強いかもかもしれません。しかし、6年生がこれまでの多くの卒業生に感謝の気持ちを伝えてきたものが返ってきたと考えることもできます。

誰かに親切にすることで、すぐにはその親切が自分には返ってこないかもしれません。しかし、親切にした相手が他の人に親切を返す。そして、またその人が……。親切の連鎖が広がっていくこととなります。それは、やがて自分が本当に困ったときに誰かが助けてくれるきっかけとなるかもしれません。

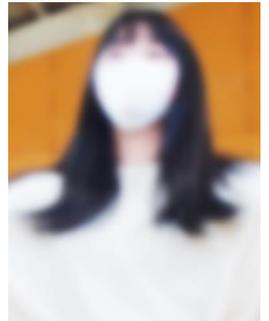
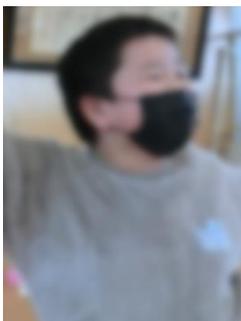
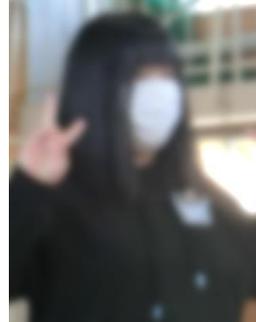
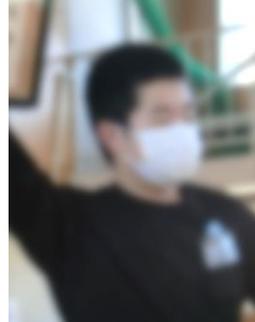
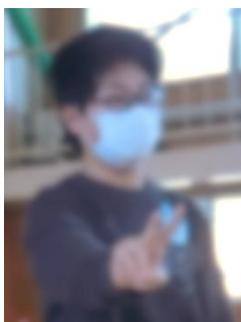
誰かが自分のために何かをしてくれたとき、感謝とともに、「恩送り」ができるといいですね。

六送会が終わり、いよいよ卒業式です。6年生は、小学校生活を締めくくる態度、声、気持ちで臨んでもらいたいと思います。そして、その姿が、下級生に受け継がれる最高の「伝統送り」の式になることでしょうか。下級生も6年生に感謝を送る最後の機会となります。それぞれの学年を卒業する最高の態度、声、気持ちで式を盛り上げてもらいたいと思います。

6年生との楽しい思い出になるような六送会にしよう

2月28日(火)に、5年生を中心とした在校生により、六送会が行われました。

6年生入場



3年生:花のアーチと体育館の飾り付け



1. 2年生:ダンス 6年生もコラボしました



4年生:クイズと劇



ひまわり班:大なわ大会



5年生:司会や計画など



＜最高記録＞	
1, 2班	115回
3, 4班	105回
5, 6班	85回
7, 8班	128回

1年生:プレゼント渡し (ひまわり班でメッセージを作成しました)

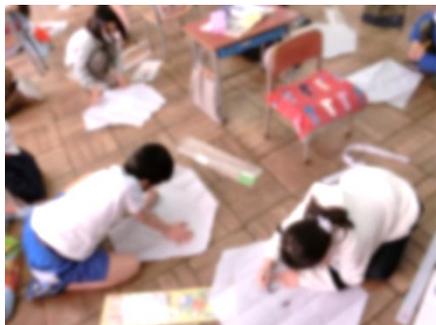


6年生:浦島太郎のその後を劇に→その後、退場



2/27 (月) 1年生凧揚げ

1年生が、風が強く、晴れた2月27日(月)に凧揚げをしました。「屋上よりも高く凧が揚がった」「気に引っ掛かったけど、用務員さんがとってくれた」「いっぱい揚がって楽しかった」など、凧揚げの感想を口にしていました。今ではあまり見ない凧揚げですが、子供たちは凧作りや凧揚げを十分に楽しんでいました。



凧作りの様子



凧揚げの様子

3/1 (水) 4年生防災教室

4年生が、防災専門員の方々を講師に、「かも防災出前授業」で、非常持ち出し袋ゲームを行いました。何を非常持ち出し袋に入れるのかをグループで話し合っていました。



3/3 (金) おいしい給食をありがとう

3月3日(金)の須童集会で、いつもおいしい給食を作ってくださっている調理員さんと献立を作ったり、食育などで指導をしてくださったりしている栄養教諭の先生に感謝を伝える会が保健給食委員会の主催で行われました。各学年で感謝の気持ちなどを書いたメッセージカードを贈りました。

調理員さんや栄養教諭からは、「たくさん食べて元気に活動してね」「給食は楽しみですか。3月もいろいろなメニューが出ているので、楽しんで食べてください」という話がありました。

